



認定NPO法人

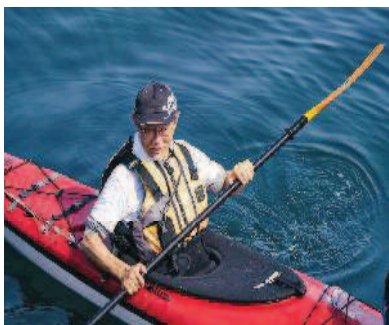
シニア自然大学校

地球環境『自然学』講座

講座テーマ：森里海のつながり-いのちの循環



森里川海を豊かに保ち、その恵みを引きだします。



京都大学名誉教授、舞根森里海研究所長、当講座コーディネーター 田中克先生(上写真)
2019年は「確かな未来の原点」をテーマに命の根幹、森里海のつながりを学びます。

2019年4月開講 受講生募集

2019年度のテーマ

『確かな未来の原点を探る』

混迷を深めるばかりの世界と日本。森里海のつながりを紡ぎ直し、自然とともに生きる確かな未来を見通すための「原点」を探り、続く世代の笑顔につながる道を考えたいと願っています。



2011年東北大震災で宮城県気仙沼市舞根湾奥部に甦った森と海をつなぐ塩性湿地

1. 講座概要

- 開講日：2019年4月13日(土)
- 講演会：2回/月(第2・第4土曜)全20回 自然観察会：9回/年 カリキュラム裏面
- 講演会場：此花会館 梅香殿 (JR環状線/阪神電車 西九条駅より徒歩約5分) 講演時刻：午後1時～4時

2. 受講申込み

- 募集人員：250名(定員に達し次第 締め切ります)
- 受講料：28,000円(開講日以後の納入済受講料の返金をご容赦下さい)
- 申込期間：平成30年12月1日(土)～平成31年3月16日(土)
- 申込方法：受講申込票に記載の上、FAX、郵送、Eメールなどで下記にお届け下さい。

(1) 認定NPO法人シニア自然大学校

〒540-0012 大阪市中央区谷町3丁目1番18号 NS21ビル8F FAX 06-6937-8078

(2) 地球環境自然学講座担当者 飯田 正恒

FAX 072-689-3298 Eメール mstsn55@jupiter.zaq.jp

3. 問合せ シニア自然大学校：TEL 06-6937-8077 飯田：TEL/FAX 072-689-3298

後援：環境省近畿地方環境事務所、大阪府、大阪市、大阪市教育委員会、朝日新聞社

受講申込票

申込日 平成 年 月 日

氏名(ふりがな)：	性別： 男 女
住所：〒	生年月日(西暦)：
TEL/FAX：	携帯電話：
Eメール：変更なし/	受付No.：

※1：受講申し込み票に記載された個人情報は本講座の業務以外に使用することはありません。

※2：Eメールアドレス：受講を継続され、アドレスに変更がない場合「変更なし」を○で囲んで下さい。

2019年度 カリキュラム表

《講演会》

企画・監修：田中 克 京都大学名誉教授

回次	開催日	講師	演題
1	2019 4/13	田中 克 京都大学名誉教授 舞根森里海研究所長	最終年度自然学講座のねらい-確かな未来の 原点
2	4/27	山田 和芳 ふじのくに地球環境史ミュージアム 教授	ふじのくにで地球環境史を読み解く
3	5/11	池田 聡寿 池田木材株式会社社長	木曾ヒノキの自然と文化
4	5/25	中村 浩二 石川県立自然史資料館長	能登半島の里山里海づくり
5	6/8	石田 秀輝 東北大学名誉教授、地球村代表	沖永良部島の地球村
6	6/22	黒河 宏企 京都大学名誉教授	太陽の恵みと怖さ
7	7/6	尾池 和夫 京都造形芸術大学学長	変動する地球の今
8	7/27	中桐 万里子 親子をつなぐ学びのスペース「リレイト」 代表	二宮金次郎に学ぶ生き方
9	8/24	大久保 奈弥 東京経済大学准教授	サンゴの生態と迫りくる危機
10	9/14	白岩 孝行 北海道大学低温科学研究所准教授	親潮と陸域の繋がり
11	9/28	高井 研 海洋開発研究機構研究員	生命の起源解明の最前線
12	10/19	西田 睦 琉球大学副学長	人類の遠い祖先を海に訪ねる
13	10/26	尾本 恵市 東京大学名誉教授	縄文人と弥生人：新たな人類学的視点から
14	11/9	谷口 正次 資源・環境ジャーナリスト	“懐かしい未来”を探る
15	11/23	中静 透 総合地球環境学研究所教授	生物多様性の地球環境学
16	12/14	横山 勝英 首都大学東京教授	舞根湾の震災復興調査から開く世界
17	2020 1/18	内山 節 哲学者	伝統回帰の思想：森とともに生きる
18	1/25	野中 ともよ ガイア・イニシアティブ代表	ガイアの思想と実践
19	2/8	中井 徳太郎 環境省総合環境政策統括官	環境・生命文明社会へ
20	2/22	田中 克 京都大学名誉教授 舞根森里海研究所所長	5年間の講座のまとめと今後

※ 日程・講師・テーマ・講演会場を変更することがあります。

《自然観察会》

指導：田中 克 京都大学名誉教授

実施時期	観察内容	行先
2019. 4月下旬	アサリ収穫祭と諫早干拓地(平方 宣清さん、松尾 公春さん)	佐賀県太良町・長崎県諫早市
5月下旬	琵琶湖ゆりかご水田と河辺いきものの森(藤岡 康弘さん)	滋賀県東近江市
6月中旬	上野村の伝統回帰の暮らし(内山 節さん)	群馬県上野村
7月中旬	木曾の森と林業(池田 聡寿さん)	長野県木曾郡上松町
8月上旬	椎葉村の焼畑(椎葉 勝さん)	宮崎県椎葉村
9月上旬	能登半島の里山里海(中村 浩二さん)	石川県珠洲市
10月上旬	沖永良部島地球村(石田 秀輝さん)	鹿児島県大島郡知名町
11月上旬	野洲市家棟川でビワマス産卵を観る(藤岡 康弘さん)	滋賀県野洲市
2020. 1月中下旬	フィリピン・ネグロス島の森川海とイフガオ棚田 (倉田 麻里さん、中村 浩二さん)	フィリピン共和国

※1 実施時期は変更することがあります。 ※2 受講料とは別に参加費が必要です。